

「鳥と楽しむまち我孫子絵画コンテスト」についてのご報告

NPO 住み良いまちづくり研究所
(浜崎慶子代表)

LLPプロペグループ本部が毎年協賛して下さっており、エコ製品を賞品としてPRしている上記コンテストに、今年新しい波が訪れました。我孫子駅北口の商業施設**あびこショッピングプラザ**が、このコンテスト作品に興味を示して下さい、最近の入賞作品を集めた展示会が1月16日から2月22日まで行われたのです。最初の予定は2月5日だったのですが、好評につき2月25日までに延長されました。



人気を呼んだ3階展示場



展示されているのは2009年から11年まで3年間の優秀作品で、63点。我孫子市や、我孫子市教育委員会、我孫子市商工会、我孫子市社会福祉協議会が後援しています。

コンテストは地域の自然環境を守り、エコ都市我孫子を次世代に継承して行こうと言うコンセプトで募集しているもので、例年、市内、県内に限らず全国か

ら多数の応募が寄せられています。今回展示しているのは、それらのなかの極一部ですが、会場には絵の好きな子供たち、水辺の小鳥や自然環境に関心を持つ人たちが訪れ、熱心に見入っていました。

(展示場案内があります)



最近あびこショッピングプラザは、地域密着型のイベントを開発すべく、頑張っておられます。お客様は結局、地元の人が80%以上だという結果を踏まえると、身近な人が入選しているコンテスト作品を飾るという試みは、興味深かったと店員さんたちの間でも評判だったそうです。

以上